



グローバル南極学

大変化する氷床と地球環境の連鎖をつなぐ

南極 夏の学校 2025

北海道大学 9/3_{Wed} ~ 9/5_{Fri}

募集期間：2025年4月1日～6月6日 **エントリーはこちらから**

人数：約40名（定員に達し次第締め切り）

対象：大学3年生以上の学部生・大学院生
（高専専攻科生を含む）

参加費無料

食事無料（1日目夕食、2日目昼食・夕食）

<http://glaces.lowtem.hokudai.ac.jp/>

交通費を主催者側より支給 宿泊費は各自でお願いします

（詳しくは「グローバル南極学」ウェブサイトを確認）



臨界点を超える地球、南極から見える連鎖

プログラム

日時：2025年9月3日（水）～9月5日（金）

場所：北海道大学低温科学研究所

1日目（9/3）

13:00 受付開始（北海道大学低温科学研究所）

13:30 開始、講義・夕食

21:30 解散

2日目（9/4）

9:30 講義・北海道大学内の施設見学・昼食

低温科学研究所低温室見学・夕食

21:30 解散

3日目（9/5）

9:00 講義

12:00 解散

講師と講義内容（予定）

「南極の海と氷床とそれらの関わり」

溝端浩平（東京海洋大学）

「南大洋上の雲形成過程」

猪上淳（国立極地研究所）

「氷床表面における大気-雪氷相互作用」

庭野匡思（気象庁気象研究所）

「深海の化学を光で照らす」

高橋朋子（海洋研究開発機構）

「南極で起きることは南極に留まらない：地球規模の気候転換」

関宰（北海道大学）

「極域のアイスコアで探る過去の地球環境変動」

川村賢二（国立極地研究所）

「全球気候モデルと長期気候変動シミュレーション」

吉森正和（東京大学）

主催

科学研究費助成事業「学術変革領域(A)」

グローバル南極学：大変化する氷床と地球環境の連鎖をつなぐ

連絡先

北海道大学低温科学研究所内

「グローバル南極学」事務局

glaces-school2025@lowtem.hokudai.ac.jp